

京都女子大学大学院文学研究科研究紀要

英語英米文学論輯

第5号

目次

〔論文〕

Roughing It におけるペルソナとしての Mark Twain
..... 木村仁美… 1

Ian McEwan の *Atonement* における
焦点化と他者の精神 岡典子…15

〔彙報〕33

彙 報

2005（平成17）年度の文学研究科英文学専攻（博士前期・後期課程）の動向を報告します。

行 事

2005年 4 月 平成17年度入学式

入学者

博士前期課程

掛川 智恵	本学文学部英文学科卒業（英文学領域）
嘉門 昌代	本学文学部英文学科卒業（米文学領域）
清水 芳恵	本学文学部英文学科卒業（英文学領域）
西川絵麗那	本学文学部英文学科卒業（米文学領域）

前期課程研修者

坂田 史絵	本大学院文学研究科英文学専攻博士前期課程 修了
-------	----------------------------

後期課程特別研修者

中田 智子	本大学院文学研究科英文学専攻博士後期課程 単位取得満期退学
末森 恵子	本大学院文学研究科英文学専攻博士後期課程 単位取得満期退学
幸重美津子	本大学院文学研究科英文学専攻博士後期課程 単位取得満期退学

2005年 7 月 平成18年度大学院博士前期課程英文学専攻学内推薦入学試験

2005年 9 月 平成18年度大学院博士前期課程（秋季）入学試験

2005年11月 平成17年度英文学専攻修士論文中間発表会

2006年 1 月 平成17年度英文学専攻博士論文公開審査会

2006年 2 月 平成18年度大学院博士前期・後期課程（春季）入学試験

2006年 3 月 平成17年度学位記授与式（前期課程修了者 4 名・後期課程修了者 2 名）

前期課程修了者 修士論文題目

中本 有香 *Ambivalent Representation in Tess of the D'Urbervilles*

中山 美香 *On English Translation of Japanese*

Reduplicated Forms of Onomatopoeia

東 千代子 *The Two Contrastive Worlds of Tristram Shandy*

福田 泰子 *Uncertainty Depicted in Paul Auster's The New York Trilogy*

博士後期課程修了者 博士論文題目

中田 智子 *D. H. ロレンスと「生命の宗教」*

幸重美津子 *ヴァージニア・ウルフの思想と表現*

編 集 後 記

京都女子大学大学院文学研究科研究紀要英文学専攻分冊『英語英米文学論
輯』第5号をお届けします。今号は諸般の事情により掲載論文が非常に少な
くなりましたが、幸いにも英文学専攻における研究活動は沈滞しているわけ
ではありません。逆に後期課程設置当初と比べてますます研究の質は向上し
多様化しています。そうであってみれば、次号には必ず多数の論文が掲載さ
れるに至るでありましょう。

今号も創刊以来の方針に従って、投稿論文は学外審査委員2名を含む審査
委員による査読に付し、掲載決定されたものです。審査委員は次のとおりで
す。

亀井 俊介（東京大学名誉教授、岐阜女子大学教授）
喜志 哲雄（京都大学名誉教授）
森 晴秀（本学教授）
辻 裕子（本学教授）
加藤 文彦（本学教授、文学研究科研究紀要編集連絡委員）

執筆者紹介

木村 仁美（博士後期課程3回生、米文学領域）
岡 典子（博士後期課程2回生、英文学領域）

創刊以来第4号まで編集連絡委員を勤められた鴨川卓博教授が平成17
年3月に定年を迎えられました。本論輯を見事に軌道に乗せていただいたこ
とを深く感謝し、そのご功績に報いるためにも、専攻関係者が一丸となって
いっそう本専攻と本誌とを発展充実させて行きたいものです。（F. K.）

英語英米文学論輯 京都女子大学大学院研究紀要
文学研究科英文学専攻

2006年（平成18年）3月31日発行
第5号

編集 京都女子大学大学院文学研究科
英文学専攻（博士後期課程）

発行 京 都 女 子 大 学
〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35
電話 075-531-7051（代表）

印刷者 株式会社 図書印刷 同 朋 舎
〒600-8805 京都市下京区中堂寺鍵田町2
電話 075-361-9121

English and American Studies

JOURNAL OF THE GRADUATE SCHOOL
KYOTO WOMEN'S UNIVERSITY

No.5

CONTENTS

[Articles]

Mark Twain as Persona in *Roughing It*

..... Hitomi Kimura ... 1

Focalization and Other Minds in

Ian McEwan's *Atonement* Noriko Oka ...15

[Reports]

.....33

Kyoto, Japan

2006